

知ってクレ!

呉市の小中一貫教育

令和4年度第1号
令和4年7月4日発行
呉市教育委員会学校教育課
小中一貫教育指導グループ



【研修報告】令和4年度呉市小中一貫教育推進コーディネーター研修会

コーディネーターは ドアパーソン & キーパーソン



こんな取組
できないかな!

組織的に取り組む
ためには...

主な内容

講話「呉市が進める小中一貫教育」
講演 安田女子大学 朝倉 淳 客員教授
「つながりが開く成長の扉
—激動期の『小中一貫教育』—」
協議「各中中学校区の特色を生かした取組を進めるために」

講話では、呉市が進めてきた小中一貫教育のあゆみを振り返り、小中一貫教育は**目的ではなく手段**であることを再確認しました。

講演では、朝倉教授から、子供たちを取り巻く環境の変化に伴い、教育活動を見直す時期に来ており、コーディネーターには、扉を開く**「ドアパーソン」**であり、人と人をつなぐ**「キーパーソン」**であってほしいと、今後の活躍にエールを送っていただきました。

最後に、中学校区の取組を見直す協議を行いました。60名の「ドアパーソン」「キーパーソン」の質の高い協議から、15年間積み重ねた小中一貫教育の実績を感じるとともに、各中学校区の取組が更に充実していくことを確信しました。

新たな取組に挑戦!

知ってクレ!

明德中学校区

地域まるごと防災教育 保・小・中合同避難訓練

地域の防災意識を高め、
「自分の命は自分で守る」子供を育てたい!

このような思いから、これまで小中それぞれで実施していた避難訓練(津波)を、今年度は、**保育所、小学校、中学校**合同で、**地域も巻き込んで**行う予定です。



「早めの避難」を合い言葉に、小学生が園児の手を握って避難し、中学生と合流し、明德中学校体育館に避難するよう計画しています。

保・小・中1つずつの明德中学校区だからこそできる、**地域のみながつ**な取組を目指します。

【担当指導主事より】

保・小・中がつながり、家庭・地域と共に防災教育の充実を図ろうとしています。明德地区の子供たちのために、地域ぐるみで防災意識を高める取組になるでしょう。



これまでの取組を発展!

知ってクレ!

東畑中学校区

事前と事後が学びの鍵! 子供主体のクリーン活動

活動ありきではない!
子供たちが創る事前・事後学習

教師が企画するクリーン活動を改め、今年度は、**子供主体**となるよう、事前・事後学習を充実させます。



←全体を見通した企画・準備のため、5月から始動!

何のためにするの?
どんな力が付くの?
小学生にも分かる
「めあて」を考えよう。

事前学習は、生徒会が**「めあて」**を考えるところから**スタート**。めあてを共有することで、3校の小・中学生551名が目的意識をもった活動にしていきます。

事後学習は、総合的な学習の時間と関連付けて振り返り、**地域への感謝の気持ち**や**仲間とのつながり**を実感できるよう、計画しています。

【担当指導主事より】

子供たちが「活動する目的」を生み出し、子供から子供へ広がっていく。「**子供主体の学び**」を描く先生方が、子供と一緒に取組を発展させています。



<どなたでも>

呉市学校教育課 HP に掲載しています。



<呉市の先生>

ロイロノートスクールの資料箱に保存しています。

【先生のみ】→【教育委員会】→【小中一貫教育だより】
(広島県呉市)